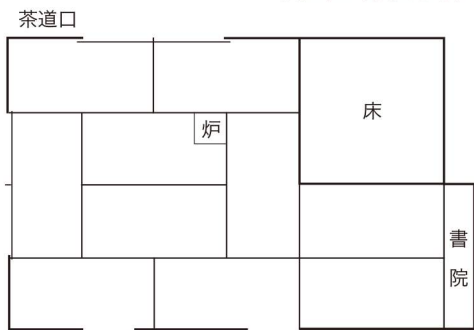


# 實性寺 表千家茶道の6月稽古

残月亭写し「聴松軒」での稽古

## 聴松軒

《聴松軒広間》



### 【6月の稽古】

〈5回に分けて〉

- 一、初炭
- 一、茶杓飾
- 一、盆香合
- 一、濃茶
- 一、台天目
- 一、茶通箱
- 一、茶筌飾
- 一、数茶
- 一、薄茶

### 【道具組】

- 〔掛物〕 尋牛齋「夏雲奇峰多」
- 〔花入〕 掛置籠
- 花 「蒟蒻」「半夏生」
- 「桔梗」「河原撫子」
- 〔釜〕 風炉 惺齋好刷目琉球風炉
- 敷瓦 丸 搔合せ
- 〔水指〕 瀬戸一重口
- オランダ写し



茶杓飾・天の川



尋牛齋・夏雲奇峰多



惺齋好刷目琉球風

〔香合〕

炭斗

即中齋好写 ごま竹 菖蒲

〔羽根〕

火箸

白鳥

〔茶入〕

仕服

膳所 尻張

〔茶入〕

仕服

綾花紋

〔茶碗〕

替

針屋金襴

〔茶杓〕

建水

唐津 木賊紋

〔茶器〕

蓋置

京焼 蛭

〃

〃

京焼 紫陽花

〔菓子器〕

干菓子器

歌銘「天の川」宗巨作

〃

菓子

白漆 鉄仙蒔絵

〃

干菓子

唐銅 エフゴ

〔菓子器〕

菓盆

唐津 木賊紋

〔菓子器〕

火入

乾山写 アヤメ

〔菓子器〕

薄茶

桐 手付き

濃茶

火入

切泊 たとう

〔菓子器〕

菓盆

「祥雲の昔」 柳桜園

〔菓子器〕

薄茶

「珠の白」 柳桜園

白漆 鉄仙蒔絵



唐津 木賊紋



乾山写 アヤメ



蛭蒔絵



オランダ写し



即中齋好写



飴釉

### 【稽古の内容】

◆茶杓飾

拝見無しにて「茶筌飾」に用いる

◆茶筌飾

客の挨拶正客の挨拶が重要

◆台天目

稽古ながら茶事の流れを考慮し進める

◆茶筌飾

茶杓飾の茶杓を使う

◆台天目

客の拝見の仕方・筒等の所望